資料３

地域住民生活等緊急支援のための交付金事業（案）について

【県独自様式】

地域住民生活等緊急支援のための交付金　提出予定事業一覧

市町村名　普代村

1　地域消費喚起・生活支援型

（単位：千円）

番号	事業名	事業概要	実施方法	事業費 A=B+C+D	（財源内訳） 当該交付金 B	一般財源 C	その他 D	その他内訳	類型 複数選択可
1-1	プレミアム付き商品券事業	プレミアム商品券の発行 12,000円分の商品券を10,000円で販売し、差額の2,000円について交付金を充当	委託	3,000	3,000				1
1-2	福祉灯油購入助成事業	灯油購入費の助成 村民税が全員非課税の世帯（高齢者世帯、障害者世帯、要介護世帯、ひとり親世帯）の世帯に対し灯油購入費の助成をする	補助	1,530	1,530				4
1-3	子育て支援商品券事業	村共通商品券の交付 未就学児童を対象に商品券を支給し、子育て世帯の家計の負担軽減と村内商店の活性化を図る	直営	2,100	2,100				6
1-4				0					
1-5				0					
1-6				0					
1-7				0					
計				6,630	6,630	0	0		
				交付申請額	6,630	交付限度額	9,000		

2　地方創生先行型（基礎交付分）

（単位：千円）

番号	事業名	事業概要	実施方法	事業費 A=B+C+D	（財源内訳） 当該交付金 B	一般財源 C	その他 D	その他内訳	KPI
2-1	（地方版総合戦略策定経費）	地方版総合戦略を策定する	直営 委託	5,600	5,600				
2-2	「みちのく潮風トレイル・三陸ジオパーク」周遊観光バス運行事業	観光シーズン（5～10月）に観光周遊バスを運行し、新たなひと・しごとの循環づくりの実現促進を図る	委託	1,970	1,970				観光客数 利用者数
2-3	「青の国ふだい」ファン会員登録制度	本村を応援したい村外の方々を会員登録し、永続的なひと・まちの循環促進を図る	直営	2,120	1,120		1,000	登録料10千円/1人	会員数
2-4	おためしU愛Jターン支援事業	上記事業に登録した会員の方を対象に本村へのおためしU愛Jターンの体験に要する経費（交通費）を助成 また、短期滞在するための簡易宿泊施設を整備する	補助 直営	10,500	10,500				会員数 受入件数 整備件数
2-5	ふるさと元気！応援事業補助金	村の発展、創生に向けた課題解決を目的とした公益的ソフト事業に自主的かつ主体的に取り組む地域、団体等に対し助成	補助	2,000	2,000				イベント事業数
2-6	普代の産業魅力アップ事業	震災以降、風評被害により消費量が減少している海産物等の消費拡大を図るため、消費者ニーズに合った商品を開発し、新たなしごとの循環づくりを促進する	直営	2,925	2,925				消費量 販売額
2-7	水産加工業人材・住宅確保支援事業	水産関係の人材確保のための宿舎整備や賃貸住宅等の経費の一部を助成	直営 補助	10,600	10,600				就労件数 利用者数
2-8	体験交流型観光推進事業	地域の魅力を活かした着地型観光プログラムを企画し、新しいしごと・ひとの循環づくりを促進する	委託	1,583	1,583				商品化件数
2-9	特産品PR・販路開拓推進事業	都市部の飲食店や産直施設等と連携したイベントの開催等を通じて本村の農林水産物、加工品等の魅力を消費者に広くPRし村内事業者の販路開拓の促進を図る	直営	3,292	3,292				商談成約件数
2-10	特産品ブランドづくり事業	普代産昆布等の地域資源を活用した商品開発に取り組む事業者を支援し、「ふだいブランド」のブランドイメージ定着及びブランド力向上を図る	直営 補助	1,003	1,003				新商品開発数 商談成約件数
2-11	保育料無料化事業	村内の認定子ども園において、保育を必要とする3歳未満児に係る給食費、副食費を無料化し、子育て支援を推進する	直営	740	740				満足度
2-12	子育て応援防災備蓄整備事業	災害弱者である乳幼児や子供を対象とした備蓄を整備し、安心安全な環境づくりを推進する	直営	567	567				備蓄量
2-13	自主防災組織等活動促進事業	地域防災の充実強化を図り、衰退していくコミュニティー活動の中心として活動できるよう地域の活性化を図る。	補助	100	100				事業数 組織件数
2-14	学官連携推進事業	村と大都市圏の大学機関等との包括的な連携（協定）のもと、文化、スポーツ、国際交流、産業、地域づくりの分野等で相互に協力し、地域社会の発展と人材育成を図る	直営	1,000	1,000				受入件数 事業数 イベント数 など
計				44,000	43,000	0	1,000		
				交付申請額	43,000	交付限度額	25,000		

地域住民生活等緊急支援のための交付金に係る実施計画書(案)

平成27年2月4日現在

単位：千円

担当課	事業名	事業概要 (内容説明)	算出基礎	事業費	財源内訳						備考
					国庫	県費	起債	その他	地域住民等緊急支援交付金	一般財源	
住民福祉課	【①地域消費喚起・生活支援型】 子育て支援商品券	子育て世帯の家計の負担軽減とともに、村内の商店の活性化を図ることを目的とし、村共通商品券を未就学児童を対象に支給する。	【算出基礎】 未就学児童　140人 1人当たり　15,000円×140人＝2,100千円	2,100					2,100		・新規
住民福祉課	【①地域消費喚起・生活支援型】 福祉灯油購入助成事業	普代村に居住していて、住民基本台帳に登録されている方で村民税が全員非課税の世帯で、なおかつ①高齢者世帯、②障害者世帯、③要介護世帯、④ひとり親世帯に対し、灯油購入費の助成をすることにより、低所得者等の対策を図る。	1世帯当たり　6,000円 255世帯×6,000円 ＝1,530千円	1,530					1,530		・継続 H27事業の前倒し
商工観光対策室	【①地域消費喚起・生活支援型】 プレミアム付き商品券	普代商工会が実施する「プレミアム付き商品券発行事業」に対して補助を行い、地元消費の拡大と地域内経済循環の促進を図る。	共通商品券発行額12,000千円(プレミアム分20%：通常分10%＋特別分10%)に対し、18,000千円が地元商店街で利用される。 【算出基礎】 ・500円×12枚綴りを5,000円で販売（3,000ｾｯﾄ作成） ・5,000円×3,000ｾｯﾄ×プレミアム分20%＝3,000千円	3,000					3,000		H27事業の前倒し
									0		
計				6,630	0	0	0	0	6,630	0	

地域住民生活等緊急支援のための交付金に係る実施計画書(案)

平成27年2月4日現在

単位：千円

担当課	事業名	事業概要 (内容説明)	算出基礎	事業費	財源内訳						備考
					国庫	県費	起債	その他	地域住民等緊急支援交付金	一般財源	
総務課	【②地方創生先行型】子育て応援備蓄整備事業	災害弱者である乳幼児や子供を対象とした備蓄を進め、災害時でも、子供たちが安全快適に生活できるようにするとともに、少子化対策の一助となるよう実施する。	調理不要食（ｱﾚﾙｹﾞﾝﾌﾘｰ） 200食@540円 ﾌﾘｰｽﾞﾄﾞﾗｲﾋﾞｽｹｯﾄ 96食 @324円 保存水 500mlペットボトル 600本(300ℓ) @162円 粉ミルク350ｇ(ｱﾚﾙｷﾞｰ対応) 12缶 @1,404 哺乳瓶 240ℓ以上 12本 @1,112 簡易ﾄｲﾚ(便槽付き) 1基 @300,000 計 566,496円	567					567		H27事業の前倒し
総務課	【②地方創生先行型】自主防災組織等活動促進事業	現在村内に2組織ある自治会を中心とした自主防災組織の設立を促すとともに、既存の組織の育成や活発化を促し、地域防災の充実強化を図るとともに、衰退していくコミュニティー活動の中心として活動できるよう地域の活性化をはかる。	自主防災組織が実施・主催したものに対し、助成金を支給 例) ・各種訓練等経費 ・活動資機材整備経費 ・自主防災組織設立（活動）勉強会等の開催経費（講師謝金等） ・岩手県自主防災組織連絡会議出席旅費(盛岡) ・自主防災組織ﾘｰﾀﾞｰ研修会出席旅費(盛岡) ※支給対象外 自主防会議等飲食費 報酬・手当等	100					100	0	H27事業の前倒し
政策推進室	【②地方創生先行型】普代村総合戦略策定支援事業	村が策定する今後5カ年の地方人口ビジョン、総合戦略について、その基礎となる調査等業務部分について外部委託を実施する。	【算出基礎】 ・基礎調査研究費 一式5,400,000円 ・外部有識者報償費 10,800円（第2位：1.5h）×3人×3回＝97,200円 ・外部有識者旅費 11,320円×3名×3回＝101,880円	5,600					5,600		
政策推進室	【②地方創生先行型】「みちのく潮風トレイル・三陸ジオパーク」周遊観光バス運行事業	地域生活住民向けの村民バス（平日、土曜日運行/有料）に、新たに本村の観光シーズン（5月～10月の日曜、祝日/無料）に併せた観光周遊バスの運行を加え、新たなひと（観光客）、しごと（観光・産業）の循環づくりの実現促進を図る。	・運行業務委託料（Ａコース） 3,000円×5便×34日=510,000円 ・運行業務委託料（Ｂコース） 3,000円×5便×34日=510,000円 ・バス燃料費 138.7円×360㌔×2コース=99,864円 ・観光スポット停留所案内表示作成費 50,000円×17箇所=850,000円	1,970					1,970		
政策推進室	【②地方創生先行型】「青の国ふだい」ファン会員登録制度	普代村を応援したい、村外の方々を集客・登録するため、会員登録（登録料1万円）を促し、登録時には、村の資源を活かしたインセンティブを用意するとともに、定期的な会員通信の配信、また、村を訪れた際には、会員証の提示による会員メリットを用意し、永続的なひと・まちの循環促進に結び付ける。 ※今後5年間で、農林水産業のオーナー制度まで構築。	【算出基礎】 ・会員登録募集チラシ及び登録証等作成費 1,000円×100人=100,000円 ・ファンクラブ通信作成ツール制作費 100,000円×一式=100,000円 ・会員登録制度事務補助賃金 6,000円×10日×12月=720,000円 ・初回登録時村特産品購入費 4,000円×3回（季節毎）×100人=1,200,000円	2,120				1,000	1,120		
政策推進室	【②地方創生先行型】おためしＵ愛Ｊターン支援事業	上記の「ふるさと普代応援隊」に登録した方を対象に、村のおためしＵ愛Ｊターンを体験するための交通費を助成。また、滞在型交流や産業就労研修などのショートステイ型のおためしメニューの造成費と短期滞在するための簡易宿泊施設を整備し、人の循環を促進し、併せて第一次産業の担い手確保に結び付ける。	【算出基礎】 ・交通費支援費 30,000円×10人＝300,000円 ・研修費支援費 10,000円×10人×2日＝200,000円 ・簡易宿泊施設（バンガロー）改修整備費 2,000,000円×5棟＝ 10,000,000円	10,500					10,500		

地域住民生活等緊急支援のための交付金に係る実施計画書(案)

平成27年2月4日現在

単位：千円

担当課	事業名	事業概要 (内容説明)	算出基礎	事業費	財源内訳						備考
					国庫	県費	起債	その他	**地域住民等緊急支援交付金**	一般財源	
政策推進室	【②地方創生先行型】 ふるさと元気！応援事業補助金	村の発展・創生に向けた課題解決を目的とした公益的なソフト事業に、自主的且つ主体的に取り組む地域、団体枠の事業に対し補助するもの。 これにより、地域の活性化はもとより、交流人口の拡大促進、地域資源の活用・発掘により、新たな人のながれの創出を図る。	【算出基礎】 ・【一般枠】200,000円×5団体（事業）＝1,000,000円 ・【特別枠】1,000,000円×1団体（事業）＝1,000,000円	2,000					2,000		H27事業の前倒し
建設水産課	【②地方創生先行型】 普代の産業魅力アップ事業	震災以降、風評被害や他産地商品への置き換わり等により、普代産昆布の消費量は減少傾向にあり、多数の在庫を抱える村内加工業者も出てきている。 昆布の消費拡大を図るために、消費者ニーズに合った簡単に食べれる、簡単に作れる昆布料理が必要とされている。 このことから、昆布を使ったちくわや、普代の海産物で作ったおでんなど新たな商品の開発並びに簡単につくれるすき昆布料理のレシピ開発、料理教室開催による消費者への料理方法の提供を行うことで、普代産昆布の消費拡大を図る。	【新商品開発】 委託料　1,300千円 【簡単レシピの作成】 委託料　500千円 【料理教室開催】 100千円×3回＝300千円 【レシピ印刷製本費】 （写真撮影、校正込み） 400千円 【先進地視察】 （富山、静岡） 旅費・日当　85千円×5名 ＝425千円	2,925					2,925		・新規
建設水産課	【②地方創生先行型】 水産加工業人材・住宅確保支援事業	震災以降、水産加工業は求人を出しても募集が無く、人材不足が問題となっている。 このことから、水産加工業者が人材確保のために実施する宿舎整備や賃貸住宅等の経費の一部を助成することで、県外や他地域から人材を確保し、地域の基幹産業である水産業の振興を図るとともに、人口減少への一助とする。	補助率　1/2 （県補助1/4、村補助1/4） 【家賃補助】 40千円/人/月×12ヶ月×5人×1/4＝600千円 【宿舎整備補助】 建築実勢価格より @160千円/㎡ 最低居住面積水準より @25㎡/人 160千円/㎡×25㎡/人×10人×1/4＝10,000千円	10,600					10,600		・新規
商工観光対策室	【②地方創生先行型】 体験交流型観光推進事業	普代村観光協会が実施する「体験交流型観光推進事業」に対して補助を行い、地域の魅力を活かした旅行商品の開発を行う。	①商品開発ワークショップ ・アドバイザー謝金…216,000円（7,200円×5時間×2人×3回） ・アドバイザー旅費…270,400円（東京45,080円×2人×3回） ②ガイド講習会 ・講師謝金…22,200円（3,700円×3時間×2回） ・講師旅費…12,600円（盛岡往復6,300円×2回） ③モニターツアー ・役務費…2,268円（振込手数料） ・需用費…10,000円（ツアー運営経費） ・旅行会社助成金…735,000円（ツアー参加料24,500円×1/2×20名×3回） ・旅行業者対象ツアー経費…314,000円（ツアーバス借上料140,000円、ツアー実施経費17,400円×10人）	1,583					1,583		

地域住民生活等緊急支援のための交付金に係る実施計画書(案)

平成27年2月4日現在

単位：千円

担当課	事業名	事業概要 (内容説明)	算出基礎	事業費	財源内訳						備考
					国庫	県費	起債	その他	地域住民等緊急支援交付金	一般財源	
商工観光対策室	【②地方創生先行型】 特産品ＰＲ・販路開拓推進事業	都市部の飲食店、産直施設等と連携したイベントの開催等を通じて、村の農林水産物、加工品等の魅力を村外の消費者に広くＰＲし、村の知名度向上及び村内事業者の販路開拓の促進を図る。	参加店との打ち合わせ（盛岡）@1,000×2人×5回 ＰＲキャラバン（盛岡）@1,000×3人×１回　普代フェアin盛岡初日イベント（盛岡）11,000円×3人×１回準備、片付け（盛岡）11,000円×2人×各１回 試食販売参加旅費（盛岡）@11,000×1人×6業者 普代フェアin東京参加旅費（東京）59,080円×４人 次年度開催に向けた企業訪問（大阪）109,000千円×3人　720千円 ポスター　@1,000円×150枚×1.08 チラシ@45円×4,000枚×1.08立て看板@5,000円×30店舗×1.08 519千円 テレビＣＭ@10,000円×46本×1.08　ラジオＣＭ@8,600円×10本×1.08 新聞広告　100,000円×３誌×1.08 普代フェアＣＭ作成料@150,000円×1.08 普代フェアＷＥＢページ更新料@60,000円×1.08 特産品等運送料@1,800円×30個口（往復）×1.08 1,199千円 普代フェアレシピ集作成業務委託料@750,000円×1.08 810千円 冷凍・冷蔵ショーケース借上料@20,000円×各1台×1.08　44千円	3,292					3,292		
商工観光対策室	【②地方創生先行型】 特産品ブランドづくり事業	(1)普代産昆布等の地域資源を活用した商品開発等に取り組む事業者を支援し、「ふだいブランド」のブランドイメージの定着及びブランド力の向上を図る。 (2)「ふだいの昆布で村おこし！プロジェクト」の取り組みを評価・検証するとともに、イベント等の開催を通じて地域住民の参画を促進し、「ふだいの昆布で村おこし！プロジェクト」の取り組みの加速化を図る。	相談会講師謝金@5,400円×１０ｈ×2人×2回 新商品等発表会・試食会基調講演講師謝金@6,300円×２ｈ×1人 229千円　相談会講師旅費（交通費込）@20,288円×1人×2回　相談会講師旅費@11,000円×2人×2回　新商品等発表会・試食会基調講演講師旅費@47,480円×1人 133千円 新商品等発表会・試食会に係る材料費@10,000円×10業者　広報印刷費（カラー１P）@9.6円×1,550部×12ヶ月×1.08 293千円　普代フェアin盛岡見学・試食ツアー送迎バス運転役務料@16,100円×1台　新商品は発表会・試食会に係る送迎バス運転役務料@7,400円×1人　24千円 ご当地グルメ開発業務委託	1,003					1,003		
教育委員会 住民福祉課	【②地方創生先行型】 ・はまゆりこども園保育料（給食費）無料化 ・村外保育料無料化	普代村はまゆりこども園において、実費徴収している給食費を免除とすることで、利用者負担を軽減し、子育て支援を推進する。	保育を必要とする3歳未満児から実費徴収している賄材料費（給食費、おやつ代）を算出。 事業費は、はまゆりこども園入園者のみで算出	740					740		・新規
政策推進室	【②地方創生先行型】 (仮称)学官連携推進事業	村と都市部大学機関等との包括的な連携（協定）のもと、文化、スポーツ、国際交流、産業、地域づくりの分野等で相互に協力し、地域社会の発展と人材育成を図る	【算出基礎】 ・交通費 ・研修費 ・その他	1,000					1,000		
計				44,000	0	0	0	1,000	43,000	0	